



高志台

学園だより

CONTENTS

入学おめでとう	02
新生を迎えて	03-04
新入生学級担任からのメッセージ	05-06
新入生のための施設紹介	07
2026行事予定	08-09
学生会長・寮長から新生へへのメッセージ	10
学生会役員紹介、学生会役員からのメッセージ	11
各クラブから一言メッセージ	12-13
特集 国際交流～海外派遣研修プログラム～	14
特集 ネーミングライツ施設紹介/プレラボ	15
TOPICS	16
令和8年度第1学年入学者選抜実施報告	16

高志台 (こうしだい)

古代、新潟県を含む日本海側の一帯は、“こしのくに” (越の国・古志の国・高志の国) と呼ばれていました。学生に高い志をもってほしいとの願いと歴史上の地名とを関連させて学校のある台地を「高志台 (こうしだい)」と命名しました。



独立行政法人国立高等専門学校機構

長岡工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Nagaoka College

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888 <https://www.nagaoka-ct.ac.jp/>

入学おめでとう



校長 鈴木 秋弘

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。保護者の皆さまのお慶びもひとしおのことと教職員一同心からお祝い申し上げます。

本日ここに保護者の皆さまにご列席をいただき、長岡工業高等専門学校令和8年度入学式を挙行できますことは、この上ない喜びとするところであります。

晴れの入学式を迎えられた新入生、留学生、そして、専攻科生の皆さん、そして保護者の皆さまを心から歓迎いたします。

本科一年生は208名、三年次留学生は「モンゴル、マレーシア、インド、スリランカ、ラオス、カンボジア」からの6名、そして専攻科が42名で、総勢256名が入学いたします。

入学生の皆さんは、これまで一生懸命勉学に励み、この栄えある日を迎えられました。ただ、皆さんは、選ばれたと思っ
ているかもしれませんが、そうではなく、自らの意志で長岡高専を選び、この場に立っています。私たち教職員は、皆さんに選んでもらって“ありがとう”という気持ちでいっぱい
です。

高専は、全国に国立51、公立3、私立4校、トータル58校で5万人を超える学生が学ぶ高等教育機関です。日本の15歳人口は約100万人、全国の高専入学生は約1万人、割合にすると高専生は全国の同年代の約1%となります。国立高専機構は、君たちのことを日本における貴重な人財と呼んでいます。その「財」の字は、財産、宝を意味する「財」の字です。

その中で、長岡高専は1961年、前身である、長岡工業短期大学として創立され、その後、長岡工業高等専門学校となりました。60年以上の歴史を持ち、国内外で“KOSEN”として高く評価されています。その評価は、皆さんの先輩方が社会の第一線で努力し、活躍し続けてきたことによって築かれました。どうかその伝統とスピリットを受け継ぎ、皆さん自身の手でさらに発展・進化させてください。

近年、コロナ禍を経て、教育方法にも変革が起きました。オンラインを含む多様な教育手法が広がり、学びの形は大きく変わりつつあります。しかし、これからの学びで大切なのは、単に知識を蓄えることではありません。正解のない問題に挑み、自分の頭で考え、仲間と議論し、失敗しながら学び続けることです。

こうした学びを通して、本校では、専門分野の知識・技術を基盤としながら、それらを実社会の課題に結びつけて考える力、多様な人と協働して新たな価値を生み出す力、そして技術者としての責任や倫理観を備えた人材の育成を目指しています。そのために、実験・実習や課題解決型の学び、研究活動を重視し、皆さんが主体的に学び、試行錯誤できる環境を整えています。

また、生成AIなどの新しい技術も、これからの学びにおいて大きな武器になるでしょう。本校では、文部科学省の数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度において、

全国の高専で唯一、応用基礎レベルプラス認定を受けるなど、先進的な情報教育の環境が整っています。

重要なのは、それらを使いこなしながら、自ら問いを立て、考え続ける姿勢です。どうか失敗を恐れず、一步を踏み出してください。答えのない課題に挑み続けるその経験が、皆さんを本物の技術者へと育てていきます。

私は、こうした学びを皆さんとともにさらに発展させ、「新しい高専の学び」として形にしていきたいと考えています。本校では、その実現に向けて、地域を学び舎とする学科・専攻科横断型一貫教育プログラムやアントレプレナーシップ教育、プレラボ制度などを推進しており、実社会と結びついた実践的で発展的な学びをさらに深化させていきます。

留学生の皆さん、本校を選び、日本に来てくれたことに感謝します。ここからは英語でお伝えします。

To all international students, thank you for having the courage to enroll in our college. We hope that you will use the comfortable international dormitory, Yuuwayou, as a base to deepen your friendship not only with new students, but also with current students and members of the local community. In the process, we hope that you will experience Japanese culture, engage in friendly competition and foster a true international exchange in which you can grow together.

留学生の皆さんにとっても、本校での学びと出会いが、将来につながる大きな財産となることを願っています。

それでは続いて、専攻科に進学される皆さんにお話しします。

専攻科に進学される皆さん、改めて入学おめでとうございます。これからは研究室の中核として、より高度で専門的な学びに取り組むことになります。自ら課題を設定し、試行錯誤を重ねながら研究を進めるとともに、卒業研究に取り組む本科5年生の指導や研究室の運営にも関わる中で、技術者・研究者としての視野と責任が一層求められます。

研究とは、与えられた答えを求めるものではなく、自ら問いを立て、新たな知見や価値を生み出していく営みです。「まずやってみる」という姿勢を大切にしてください。世界に目を向け、貪欲に学び続ける中で、自分のアイデアを提案できるようになったとき、研究は本当の意味で面白くなります。正解も終わりもない問いに挑み続けるその経験が、皆さんを大きく成長させます。どうか一步踏み出すことを恐れず、挑戦を続けてください。

結びに、入学する皆さんが経験するこれからの時間は、人生の中でもかけがえのない特別な時期です。ここでできた友人は一生の信頼できる友・宝となるでしょう。私自身も高専で得た友人に今も支えられています。

教職員一同、皆さんが安心して学び、挑戦できる環境を整え、未来志向の技術者教育を実践してまいります。そして、皆さんが社会で活躍し、「長岡高専に入学してよかった」と心から思えるような学校であり続けたいと願っています。

以上、私からのお祝いの言葉といたします。

新入生を迎えて



新たな学びの出発に寄せて

副校長（総務主事） 外山 茂浩

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本日から皆さんは、本校での学びと生活を通して、技術者としての基礎を築いていくことになります。高専教育は、早い段階から専門分野に触れ、自ら考え、手を動かしながら理解を深めていく点に大きな特徴があります。授業で得た知識は、実験・実習や課題に取り組む中で、必ず問い直されます。近年、人工知能やデータ活用技術が急速に発展していますが、重要なのは新しい技術を知ることそのものではなく、それをどのような目的で、どのような場面に用いるかを判断する力です。本校での学びは、技術を使いこなすだけでなく、技術と社会との関係を考える姿勢を育てることも大切にしています。

日々の授業、レポート、試行錯誤の積み重ねは、決して容易ではありません。しかし、失敗を経験し、自ら考え直す過程こそが、問題に向き合い、解決へと導く力を養います。本校では、皆さんが安心して学び、挑戦できる教育・研究環境の整備に努めています。ここ高志台での一日一日を大切に積み重ね、将来につながる確かな力を身に付けていくことを期待し、歓迎の言葉といたします。



生成AIの教師データを変える側に

副校長（教務主事） 井林 康

皆さんご入学おめでとうございます。本校には最先端の研究活動や社会貢献活動で、優れた実績のある教員が多数いますので、その知見を活かした数々の授業で、皆さんの知的好奇心に大いに応えてくれると思います。また、科目によっては試験が難しい科目もあるかもしれませんが、周囲に友達や好敵手を作り、一緒に切磋琢磨して頑張ることにより、ゲームを攻略する感覚で楽しく勉強できるかもしれません。

本校は工学系の学校ですが、数学や理科、専門科目の勉強のみを頑張るのではなく、幅広い知識や素養、部活動やプラボなどの課外活動も含めた様々な経験が、新たな発想を生みますので、様々なことを前向きに試み、ぜひ充実した学生生活を送ってほしいと思います。そのような過去の学生たちは、社会に巣立った後も各分野で大いに活躍しています。近年、進化が著しい生成AIは、過去のネット上の情報を元にそれらしい答えを出すものですが、皆さんは将来、生成AIの指示に従って動く側の人間ではなく、生成AIに新たな教師データを与える側、イノベーションを起こす側になることを願っています。

「負けない心」で希望の未来を拓く

校長補佐（学生主事） 竹内 麻希子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これまでの数多の試練を乗り越えて迎えた本日は新たな出発の日でもあります。高志台でお待ちしておりました。

高専にはたくさんの挑戦できる機会があります。挫折や失敗を糧に、自分を信じて挑戦し続けることで、自分の秘めた可能性を発見し、夢を実現していけます。挑戦していく中で「自分を昂めていくこと」「他に貢献すること」をそれぞれの一番いいブレンドで「個性」を磨いていってください。挫折や失敗をしたとしても、そのことが皆さんの個性のブレンドに味わいを加えます。あなただからできることが、必ずあります。その「できること」を増やすこと、それによって人生は変わります。

科学技術は人類・地球・そして宇宙を救うための手段だと私は考えています。「世の中を便利にしたい」「誰かの役に立ちたい」という思いを、自らの手で実現できます。若いうちからその最前線に触れられることは、とても幸せなことです。馬には素晴らしい力が宿っています。“ウマーくいく”高専生活を過ごすために一歩ずつ前進していきましょう。



自律と協同を大切に

校長補佐（寮務主事） 小出 学

ご入学おめでとうございます。新入寮生の皆さんは、これから始まる寮生活に不安と期待が入り混じった気持ちを抱えていることでしょう。寮生活では、自分のことを自分で制する「自律」と、仲間と共に生活する中で「協同」の両立が求められます。中学校を卒業したばかりの皆さんにとって、身の回りのことや学習時間の管理をしながら、仲間と連携して共同作業を進めることは決して簡単ではありません。戸惑いや迷いを感じることもあるでしょう。しかし、その不安を支える仕組みが学生寮には整っています。上級生である指導寮生が一年生を支え、生活面や学習面で助言を行い、ときには学生同士の調整役も担います。困ったときや悩んだときには遠慮なく相談してください。支え合いの中で、一歩ずつ着実に成長していくことができます。

また、「寮生活の手引き」に示された寮則は、安全で規律ある生活を送るための大切な指針です。その内容を理解し、日々実践することが自律と協同の土台となります。この環境を活かし、互いを尊重しながら、実りある学生生活へと前進していきましょう。

新入生を迎えて



専攻科でスキルの スパイラルアップを！

校長補佐（専攻科長） 村上 能規

専攻科入学おめでとうございます。長岡高専専攻科は本科を卒業し、さらに2年間の学修を深めることで大卒レベル（学位取得）に到達できるよう作られたもので、高専の歴史から見ると比較的新しいものです。本科5年とあわせて、全部で7年間の一貫教育を実践できるというメリットを生かし、研究室で研究活動をしたり、長期間の企業インターンシップに行ったりと受け身な座学だけでなく、能動的に取り組む機会が専攻科には数多くあります。さらには、希望すれば長岡高専から飛び出して学会等で自分の研究成果の発表もエンジニアリングデザイン演習で取り組んだ課題を実際に企業や教育機関で実施することも、自分の英語力を確かめるために数ヶ月の海外留学もできます。近年は、終身雇用が崩壊し、自分自身のスキルをアピールすることが重要になっています。高専の強みは、基礎学力を身につける座学と実験や実習等の実践力を磨く科目がよい案配に絡みあうスパイラル教育であると言われています。ぜひ、専攻科で自身のスキルの更なるスパイラルアップを目標に、専攻科を有意義に過ごしてください。



地域に学び、 世界にひらく5年間

校長補佐（研究推進担当） 村上 祐貴

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。長岡高専へようこそ。これから始まる5年間は、専門知識や技術を習得するだけでなく、自ら課題を発見し、学んだ知識や技術を活用しながらその解決に挑み、社会に役立つ形へとつなげていく力を育む大切な時間です。

いま、AIは社会の仕組みそのものを大きく変えつつあります。これからの時代に求められるのは、新しい技術を積極的に活用する力と、それを正しく理解し、自分の頭で考え、検証し、価値へと高める力です。

また、地域イノベーションの在り方も大きく変化しています。国内では、AIをはじめとする先端技術の発展を受けて、地域の企業、自治体、大学が連携し、新たな価値を創出する取組が一層重視されています。海外に目を向けても、地域固有の課題を出発点に、大学、企業、自治体、住民など多様な主体が協働し、新たな価値や産業を生み出していくオープンイノベーションが広がっています。

長岡高専には、地域とつながり、世界ともつながる学びと研究の場があります。ぜひ失敗を恐れず、一歩前に踏み出してください。皆さんが長岡高専での学びを通じて、地域と世界の未来に貢献する技術者へと成長されることを期待しています。



国際交流@キャンパス + 海外

校長補佐（国際交流担当） 占部 昌哉

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。タイトルについて簡単に解説します。皆さんは国際交流というと、どんなイメージが頭に思い浮かびますか。海外へ出かけて、英語で流ちょうに話している姿を想像するかもしれませんが。長岡高専では、留学生は短くても3年間、皆さんと同じクラスに所属し、学校生活を送っています。日本語の得意な留学生も多くいるので、日本語を使用して本校のキャンパスで国際交流ができるかもしれません。本校は、全国高専の中でも留学生の割合が多い学校で、毎年、世界各地から留学生を受け入れています。皆さんが第3学年へ進級すると、4月の始業式から自分のクラスに留学生がいるかもしれません。

また、本校は海外にある理工学系の学校との交流を継続して行っています。授業のない夏季休業中と春期休業中に、それらの学校等へ海外派遣研修を実施しています。2026年度も、5種類位の海外派遣研修プログラムを計画中です。Teams等で募集案内が配信されるので、興味が出てきた人は保護者とよく相談のうえ、検討してみてください。



情報端末を活用しよう

校長補佐（情報管理担当） 竹部 啓輔

みなさん入学おめでとうございます。長岡高専では、BYOD (Bring Your Own Device) : 個人所有端末の授業等での利用を進めています。後期の授業から活用できるように、夏休みが終わるまでにはノートパソコンの準備をお願いします。

4月をはじめからスマートフォンが早速必要となります。本校ではMicrosoft365のサービスを授業やさまざまな学校での活動に利用していますが、Microsoft365をパソコンで使うときには、学校から割り当てられたメールアドレスと、各自が設定するパスワードを入力する従来形式の認証だけでなく、なりすましによる不正利用を防ぐため、スマートフォンを使った本人確認が必要です。

スマートフォンは、本人確認のために使う重要なデバイスです。誰かが勝手に使うことができないように、端末ロックの設定をしましょう。暗証番号、指紋認証や顔認証などロック解除の方法がいくつか用意されていると思います。取扱説明書などを参照して、かならず設定してください。なお、誰にも知られないように、暗証番号やパスワードの扱いには十分注意するようにお願いします。

学習だけでなく様々な場面で情報端末が活躍する時代です。ぜひ活用していきましょう。

新入生学級担任からのメッセージ



入学おめでとう!

1年1組担任 佐藤 直紀

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今日から皆さんは、高等専門学校という新しい学びの場で、仲間とともに未来へ踏み出します。これまでとは環境も学び方も大きく変わり、期待と同時に不安を抱えている人もいるでしょう。しかし、その気持ちは決して特別なものではありません。誰もが同じスタートラインに立ち、これから少しずつ自分のペースで成長していきます。

高専での学びは、専門的で実践的です。授業や実験、課題を通して、自分の興味や得意分野が見えてくるはず。わからないことがあれば、遠慮なく質問してください。仲間と協力し、時には悩みながら取り組む経験こそが、皆さんを大きく成長させます。

このクラスは、皆さん一人ひとりが安心して挑戦できる場所にしていきたいと思っています。失敗を恐れず、まずはやってみることを大切にしてください。私も全力で皆さんを応援していきます。

これから始まる5年間で、皆さんにとって実り多く、かけがえのない時間となることを願っています。頑張りましょう!



目の前のことを一つずつ

1年2組担任 兵藤 桃香

新1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

これから始まる高専生活に、期待と同時に不安も感じているかもしれません。専門科目、実験、レポート、人間関係……最初はすべてが新しく、難しく見えるでしょう。

そんなときに大切にしてほしいのが、「目の前のことの積み重ね」です。将来の進路や夢を考えることも大切ですが、入学したばかりの今は、まず毎日の授業をきちんと受けること、出された課題に向き合うこと、わからないことをそのままにしないことを意識してください。一つひとつは小さな行動でも、積み重ねることで確かな力になります。そして、友人との時間や勉強以外の何気ない時間も大切です。無駄だと思えることに、意外と大切なことがあつたりします。効率ばかり求めず、時には無駄なこともたくさん経験してほしいと思います。

そして、高専生活を続ける中で、「自分には向いていないのでは」と感じる瞬間が訪れるかもしれません。しかし、それは成長している証拠でもあります。うまくいかない日があっても、自分を責めすぎず、「今日はここまでできた」

と振り返ってみてください。その積み重ねが、いつの間にか自信へと変わっていきます。

周囲と比べて焦る必要はありません。いつでも自分との戦いです。大切なのは立ち止まらず、目の前の一步を踏み出し続けることです。みなさんの高専生活が、日々の積み重ねによって実り多いものになることを願っています。



大事なものは身近なところに

1年3組担任 小川 秀

「教養とは、学校で勉強したことを全て忘れた後に残るもののことです。」と相対性理論で有名なアインシュタインは言っています。新たな気持ちで入学した皆さんはこの言葉をどう解釈しますか?

この名言はAIにない、人間独自の能力が学校での学びを通して培われるという事を暗示しているように思います。

学校で学べるのは一生のうちの限られた期間ですが、学校から離れてしばらくたった時、自身に残っているものを想像してください。経験を伴う知識や技術、友との様々な思い出等…は時に私達の内面から磨いてくれます。学生時代は学業を中心に友と集い、様々な経験を通して人生における可能性や方向性を見出す貴重な機会ともなりえます。そんな予期せぬ人生のチャンスは特別な場所ではなく、クラス・寮生活・部活動など案外身近にあるものです。そしてたとえ時間が経って学校で学習した記憶が薄れても、「努力や工夫」など目標への自分独自のアプローチ方法は前述の「後に残るもの」となります。新たな学びの出発点に立つ皆さんには、「教わる」「憶える」の先にある「自ら学びとろうとすること」を一層大事にして欲しいです。近道を探すのではなく、地道な努力や工夫を自ら重ねていくことでこそ、本当の「教養」や「専門性」が身につくはず。まず目の授業はその入り口となります。さあ、まずは共に肩の力を抜いて自分の近くのひと、こと、ものにじっくり向き合うことから始めませんか。



入学おめでとうございます

1年4組担任 野澤 武司

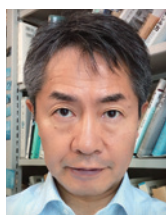
新入生のみなさん、入学おめでとうございます。今まで慣れ親しんだ中学を卒業し、高専という初めての環境でのスタートがこれから始まります。すべてが新しいですから、最初のうちは色々戸惑うことが多いかもしれませんが、みなさんは若く順応性があります。早くこの新しさに慣れて

日々の学校生活がスムーズにいくようになることを願っています。

みなさんは自らの適性や将来を考え、数ある選択肢の中から「高専」を選びました。その志を忘れず、日々の学業に励んでください。社会に出ると、学生時代ほど学びに向き合える時間はなかなか持てません。専門知識の修得はもちろん、一般科目を通して人間としての幅を広げる教養も深めてほしいと願っています。

高校が卒業まで3年間に対して高専は5年間ですので、卒業がかなり先の話に感じられ、中だるみしがちな時期もあります。だからこそ、低学年のうちから自ら目標を立て、学ぶこと自体を楽しめる習慣を身につけ、高い意欲を維持し続けてください。

もちろん、高専は勉強だけの場ではありません。友人や教職員との交流、部活動、そして学園祭など様々な行事も大切な経験の場、学びの場です。多様な価値観に触れて他者を思いやる心を育み、協力して役割を果たすことの重要性を肌で感じてください。長岡高専で様々な経験を積み、5年後にこの長岡高専を卒業する時、自立し、たくましく成長したみなさんの姿が見られることを心から楽しみにしています。



ご入学おめでとうございます

1年5組担任 鈴木 覚

ご入学おめでとうございます。

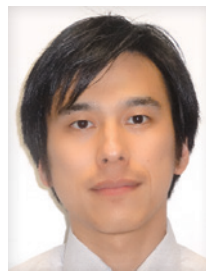
そして高専を選んでくれてありがとうございます。このように言うのは、私が昨年度、中学生やその保護者の皆様に本校を宣伝する広報委員の1人だったからです。上級学校訪問、高校説明会、オープンキャンパス、入試説明会等で広報活動をしました。みなさんとどこかで会っているかもしれませんね。

さて、これから高専生としての生活が始まります。その中で入学前に思っていたのと違う、と感じる点も多々あると思います。時には高専ではなく、高校に入学しておけば良かった、と思う時もあるかもしれません。でも5年後、卒業する時には、やっぱり高専を選んで良かった、と思って卒業して行ってほしいと思っています。そのためには、もちろん教員や学校側の努力も必要ですが、みなさんの自覚と努力も不可欠です。高専は自由な校風ですが、その反面、自分で主体的に考え行動する場面も多くなります。高専は勉強や研究、課外活動など、学生生活を送る環境としてはかなり整っている方だと思いますが、それを生かすかどうかはみなさん次第です。待ちの姿勢だけでは得られるものは少ないです。「天は自ら助くる者を助く」ということわざがあります。他人任せにせず、自分で努力する者に、天（運命）は幸福や成功をもたらすという意味です。これは高専生活にも当てはまります。早くこの学校に馴染んで、積極的・主体的にこの学校環境を活用し、充実した学校生活を送って行ってもらいたいと願っています。

第1学年学科クラス担任

本校では平成25年度まで入学学科ごとにクラス編成をしていましたが、平成26年度入学生から、第1学年に限って、全学科の学生の混合クラス編成を行っています。全学科共通科目の授業は混合学級のクラスで、専門科目の授業は各学科に分かれて行っています。第2学年からは所属学科によるクラス編成になりますが、最初の年に自分の所属学科にこだわらずに築いた交友関係は、あらゆる面で役に立つことが期待されます。

第1学年における混合学級の導入に伴い、1組から5組の学級担任（一般教育科教員）のほかに、学科クラス担任を設けています。学科クラス担任とは、1年生が学科別の編成になって専門科目の学習をする際に、その支援窓口となる教員で、各専門学科の教員が担当します。令和8年度第1学年の学科クラス担任は次のとおりです。



機械工学科
井山 徹郎



電気電子システム工学科
島宗 洋介



電子制御工学科
酒井 一樹



物質工学科
河本 絵美



環境都市工学科
田中 一浩



新入生のための施設紹介

はな 離しにおいでよ

学生相談室長 田中 聡

本校の学生相談室は、2号館1階の保健室となりにあります。利用する際は、保健室で予約を行ったうえで、学外の専門相談員との面談（一人1回50分）を受けることができます。学生に関する内容であれば、保護者の方もご利用いただけます。このほか、各学科の教員や看護師などの相談員に相談したり、電話・メールで相談したりすることも可能です。詳しい利用方法は本校ホームページに掲載されていますので、早めに確認しておきましょう。

人に相談することは、誰にとっても簡単ではありません。「今日にしようか、それとも明日…」と迷っているうちに時間だけが過ぎ、状況が悪化してしまうことがあります。そして、問題が深刻になるほど気持ちは混乱し、何をどう相談すればよいのかすら分からなくなってしまいます。こうした経験は、多くの方に思い当たるところがあるのではないのでしょうか。

苦しいとき、つらいとき、混乱したとき、困ったときには、まず学生相談室のことを思い出してください。そして、どうか一人で抱え込まずに来室して話してください。「話す」ことは「放す」ことでもあり、そこから「離す」ことへとつながっていきます。

図書館を活用しましょう！

図書館長 山田 章

図書館は、皆さんが自己の学びを深め、広げられる場です。蔵書は約10万冊あり、専門書から娯楽まで幅広い分野の図書や雑誌・視聴覚資料を所蔵し、文献複写や他校図書館との相互貸借、学生への学習サポートなどのサービスも行っています。日ごろの学習に利用できる席が約200席あり、1階には複数人で学び合えるグループ学習室をはじめ、学習コーナー、多目的コーナー、Global Cafe、情報検索室などもあり、充実した学習スペースが整備されています。

学習サポートの制度は、専攻科生または5年生の先輩から個別に支援を受けられるもので、本校学生なら希望すれば誰でも受けられます。理数系科目・専門科目について、授業中によく理解できなかった所、課題の解き方、レポート作成、試験対策など幅広く相談できます。

図書館の利用にあたっては、貸出期間やエリアごとの飲食の可・不可などのルールがあります。図書館のホームページやTeamsの利用案内を確認しましょう。新入生対象のガイダンスも予定されています。高専生活を充実できるよう、図書館を積極的に活用しましょう。

総合情報処理センターについて

総合情報処理センター長 竹部 啓輔

総合情報処理センターでは、長岡高専の校内ネットワークをはじめとした本校の情報通信基盤を管理しています。これによって、皆さんは校内などから様々なネットワークサービスを利用することができます¹⁾。本校では全学生にMicrosoft365のアカウントを発行しています。学生は個人のパソコンやスマートフォンにMicrosoftのWordやExcel、PowerPointなどのアプリケーションをインストールして利用することができます。さらに、Microsoft365とは別にVisual Studioのような開発環境を学生個人のパソコンで利用することも可能です。

センターには3つの端末室があります。学生用のパソコンとして、第1端末室と第2端末室にそれぞれ48台、第3端末室に16台が設置されています。端末室は授業のない空き時間や昼休み、放課後に一部開放しています。どうぞ、当センターを活用し、有意義な高専生活を送ってください。

1) <https://www2.st.nagaoka-ct.ac.jp/>

キャリア支援室って？

キャリア支援室 室長 山岸 真幸

中学卒業後の進路を考えると、皆さんは何を考えたように情報を集めましたか？高専卒業後の進路は就職であれ進学であれ、その後の長い人生の方向を決める大切な選択です。「進路を選ぶ」だけでなく、「その進路に向けた力をつける」ことも必要です。高専では授業だけでなく、企業見学やインターンシップなど、進路を考える機会が多くあります。その中で迷ったり悩んだりすることは当然のことです。進路選択の時期だけでなく、学年を問わず皆さんのキャリア形成を支えるためにキャリア支援室があります。図書館1階に、平日午後にはキャリア・コーディネーターが常駐する「キャリア・カフェ」を開設しています。就職・進学資料に加え、インターンシップや留学に関する情報も閲覧でき、Teamsで予約すれば個別相談も可能です。インターンシップや進路選択の時期には、関連するセミナーも開催します。Teams上の「キャリア・カフェ」でも情報発信をしています。夢や目標を見つけ、その実現に向けて一歩踏み出すために、ぜひ積極的に利用してください。



令和8年度

2026

行事予定

4月

- 1日(水)～2日(木)……………春季休業
- 3日(金)……………入学式
- 6日(月)……………前期始業式 専攻科履修ガイダンス
課外活動報告会 学生会行事
- 7日(火)……………学科2～5年前期授業開始
専攻科第1学期授業開始
- 7日(火)、8日(水)……………学科1年研修
- 9日(木)……………学科1年前期授業開始
- 30日(木)……………インターンシップガイダンス①

5月

- 9日(土)……………専攻科推薦選抜
- 12日(火)……………学科第2学年合同保護者会
- 13日(水)……………学科第3学年合同保護者会
- 14日(木)……………学生会行事
- 15日(金)……………専攻科推薦選抜合格発表
- 21日(木)……………防災訓練

6月

- 1日(月)……………開校記念日
- 2日(火)～8日(月)……………学科1～3年前期中間試験
- 8日(月)……………歯科検診
- 9日(火)……………専攻科第2学期授業開始
- 13日(土)……………専攻科学力選抜
- 24日(水)……………専攻科学力選抜合格発表
- 27日(土)……………学科第1学年合同保護者会

7月

- 29日(水)～8月5日(水)……………前期末試験

8月

- 5日(水)……………インターンシップガイダンス②
- 6日(木)……………校内大清掃
- 8日(土)、9日(日)……………オープンキャンパス
- 11日(水)～9月23日(水)……………夏季休業
- 21日(金)～9月7日(月)……………全国高専体育大会

9月

- 4日(金)～11日(金)……………学科1～4年保護者会
- 15日(火)～18日(金)……………4年見学旅行
- 18日(金)……………3年工場見学
- 24日(木)……………後期始業式 課外活動報告会
特別授業日 専攻科フォーラム
進路ガイダンス②
- 25日(金)……………学科後期授業開始 専攻科第3学期授業開始

10月

- 30日(金)……………未工祭準備 臨時休業日
- 31日(土)～11月1日(日)……………未工祭



入学式



学生会行事 (交千祭)



夏の寮祭



全国高専体育大会 バスケットボール部



全国高専体育大会 バドミントン部



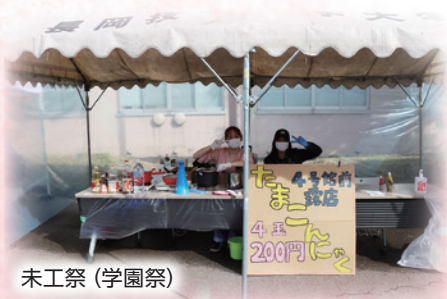
見学旅行



工場見学



末工祭 (学園祭)



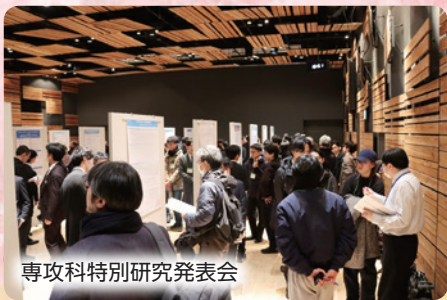
末工祭 (学園祭)



学生会行事 (クラスマッチ)



スキー合宿研修



専攻科特別研究発表会



卒業研究発表会

11月

2日(月)……………末工祭後片付け 臨時休業日
 19日(木)～26日(木)……………学科1～3年後期中間試験
 27日(金)……………専攻科第4学期授業開始

12月

8日(火)……………長岡高専企業ガイダンス
 18日(金)……………学生会行事
 26日(土)～1月4日(月)……………冬季休業

1月

5日(火)……………授業再開
 13日(水)～15日(金)……………学科第2学年スキー合宿研修
 14日(木)……………校内一斉試験の日
 進路ガイダンス①
 19日(火)……………専攻科特別研究発表会

2月

4日(木)、5日(金)……………卒業研究発表会
 10日(水)～17日(水)……………学年末試験

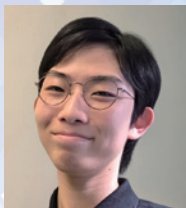
3月

2日(火)～18日(木)……………臨時休業日
 15日(月)～24日(水)……………第4学年保護者会
 19日(金)……………第61回学科卒業式
 第26回専攻科修了式
 20日(土)～31日(水)……………学年末休業

寮行事

3月30日(月)～4月1日(水)…指導寮生・寮友会合宿研修
 4月2日(木)……………開寮
 3日(金)……………入寮式 新入寮生懇談会
 5月21日(木)……………寮防災訓練
 6月19日(金)～21日(日) ……夏の寮祭
 8月10日(月)……………閉寮
 9月10日(木)、11日(金)……………寮生保護者会
 23日(水)……………開寮
 12月25日(金)……………閉寮
 1月4日(月)……………開寮
 23日(土)、24日(日)……………冬の寮祭
 2月24日(水)……………閉寮

学生会長・寮長から新生へメッセージ



違いに出会う

学生会長 阿部 周巳

新生のみなさん、ご入学おめでとうございます。長岡高専での生活に、希望と同時に大きな不安を抱えている

ことと思います。

本校の大きな魅力の一つは、一年生から専攻科生まで、幅広い年齢の学生が共に学んでいることです。これまでとは異なり、専門分野を突き詰める先輩や、自分とは全く異なる価値観を持つ仲間と出会う機会が、部活動やプレラボ、寮生活など数多くあります。もし異なる考え方に驚くことがあっても、それは新しい世界が広がるサインです。多様な個性が混ざり合うこの場所では、その「違い」こそが何よりの良さです。互いの個性を尊重し認め合うことで、一人では築けなかった新しい景色が見えてくるはずです。

長岡高専は自由な校風も特徴です。技術を磨くことはもちろん、ファッションや趣味など、自分を磨いてみてはいかがでしょうか。

ぜひ、この自由な空気を楽しみながら、多くの人と交流し、夢中になれるものを見つけてください。

ここで過ごす日々が、技術者として、そして一人の人間として、あなたを大きく成長させてくれるでしょう。皆さんの学生生活が、たくさんの出会いと驚きに溢れ、かけがえない時間になることを願っております。



ご入学おめでとうございます

男子寮長 加藤 純

新生の皆さん、この度はご入学おめでとうございます。これから始まる長岡高専での生活に、期待と不安で胸がいっぱいだと思います。私から伝えたいことは、学校や寮での過ごし方です。

まず、人との関わり方です。クラスでは新しい友達が、寮では生活を共にする仲間がたくさんできます。長岡高専にはいろいろな人がいるので、うまくいく日もあれば、少し合わないと感じる日もあるかもしれません。そんな時こそ礼儀と思いやりを大切にしながら、無理をしすぎず自分のペースで関わってみてください。周りに流されず、自分が大切にしたいことを持っておくと、気持ちが楽になるかと思います。困ったときは先生や先輩がサポートしますので気軽に相談してください。

次に学びへの姿勢です。新しい場所での1年間というものはあっという間に過ぎてしまうので、時間を大切にしてください。特に数学は進みが早く、これから先もその知識を応用し、使っていきます。1年生のうちに基礎を固め、

今後の勉強で困らないようにしてください。

最後に伝えたいことは、楽しむことです。頑張る日と休む日を切り替えながら、部活や行事、寮の時間も楽しみましょう。少しでもやってみたいことがあれば、まずは小さく一歩だけ踏み出してみてください。その一歩と日々の積み重ねが自信になり、気づけば自分の世界も広がっていきます。

皆さんの5年間で充実した時間になることを願っています。



新生の皆さんへ

女子寮長 金田 花子

新生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる長岡高専での生活に、期待と不安を感じていると思います。

寮生になる新生の皆さんは、地元を離れた初めての共同生活に戸惑いを感じている人もいると思います。慣れないルールや日々のルーティーンに最初は戸惑うこともたくさんあると思います。しかし、決して一人で抱え込まないで下さい。困ったときは先輩、教職員をたくさん頼ってほしいです。私たちは皆さんを全力でサポートします。

そして大切にしてほしいことは、「横のつながり」です。同じ志を持って集まった同級生と助け合い、学年の絆を超えて積極的にコミュニケーションをとってください。ここで築く絆は、一生の財産になります。

高専での5年間はあっという間に過ぎ去ります。この限られた時間をどう過ごすかは、皆さん自身の選択に委ねられています。海外派遣に参加し広い世界を体感する、部活やプレラボに参加し全力で好きなことに熱中する、どんな小さいことでも構いません。失敗を恐れずにチャレンジしてほしいです。その一つ一つが皆さんをより強く、魅力的な大人へと成長させてくれるはずです。

皆さんの長岡高専での生活が充実したものになることを願っています。



学生会役員紹介

学生会長 電気電子システム工学科3年 阿部 周巳
 学生会副会長 電子制御工学科4年 比企 魁星
 学生会副会長 機械工学科3年 忍足 拓海

総務部	部長	物質4年	岡村 旺汰
	副部長	機械3年	片桐 煌大
外交部	部長	物質4年	吉田 莉穂
	副部長	制御3年	笠松 愛夢
広報部	部長	電電3年	中村 蒼梧
	副部長	制御3年	廣川 陽太
会計部	部長	制御4年	清水 美桜
	副部長	環境3年	湯本 倅丞
部活動推進支援部	部長	環境4年	渡邊 結奏
	副部長	物質4年	中村 美桜

体育委員会	委員長	機械3年	萩野 瑠輝哉
	副委員長	環境3年	大野 裕夢
図書委員会	委員長	物質3年	滝澤 里湖
	副委員長	環境3年	横山 紗世
文化委員会	委員長	電電4年	渡邊 倅成
	副委員長	物質3年	柿本 柑南
文化発表会実行委員会	委員長	電電4年	古嶋 佑弥
	副委員長	環境3年	寺岸 航平
学園祭実行委員会	委員長	制御4年	金井 征実
	副委員長	制御3年	中平 真樹
整備厚生委員会	委員長	物質3年	目黒 結士
	副委員長	物質5年	星 菜波

学生会役員からのメッセージ

総務部長 物質工学科4年 岡村 旺汰

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。総務部では、皆さんが過ごしやすいように、年2回の学生総会、評議会などの企画、運営を行っています。学生会内では、物品の管理などさまざまな仕事を行っています。学生会の仕事は忙しい時期が集中してしましますが、楽しいものなのでぜひ来てください。これから始まる高専生活を楽しみましょう。

外交部長 物質工学科4年 吉田 莉穂

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！外交部では高専交流会に参加して他高専の与交流を行っています。他高専と交流をしてみたい人はぜひ外交部に来てみてください！皆さんが楽しく高専生活を送れることを応援しています。

広報部長 電気電子システム工学科3年 中村 蒼梧

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。広報部ではライブ配信や学校紹介動画の制作を行っています。映像制作に興味がある人も新しいことに挑戦したい人も大歓迎です。一緒に高専を盛り上げていきましょう！

会計部長 電子制御工学科4年 清水 美桜

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。会計部は予算管理を通じ、学校の「日常」と「行事」を支える運営の要です。各部の部長や委員会と連携し、学校全体の動きを一番近くで把握できるのがこの部署の良さです！是非お越しください！

部活動推進支援部長 環境都市工学科4年 渡邊 結奏

ご入学おめでとうございます。部活動推進支援部では、新入生歓迎会を始め、部長会、部活動の体育館割り当ての作成など、部活動に関わる仕事を行っています。興味のある方は是非参加してください！また、部活動も盛んに行っていますので、いろいろな活動に参加して、学校生活を充実させていただければ幸いです！

体育委員長 機械工学科3年 萩野 瑠輝哉

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます！体育委員は交干祭やクラスマッチの運営をしています。eスポーツなどもあるので得意分野を選べます。力を入れていきますのでぜひ一緒に高専を盛り上げましょう！

図書委員長 物質工学科3年 滝澤 里湖

新入生の皆様ご入学おめでとうございます！図書委員会では、新たな本と出会う『ブックハンティング』や『古

本市』、読んだ冊数で景品が貰える『本祭り』を企画しています。本の好き嫌い関係なく、興味のある方はぜひご参加ください！

文化委員長 電気電子システム工学科4年 渡邊 倅成

新入生の皆様ご入学おめでとうございます。文化委員は5月の学生会行事やクリスマス企画などの行事を計画する委員会です。昨年度は交干祭という行事とクリスマス企画を行いました。今年度も楽しい企画を考え全学生に楽しんでもらいたいと考えています。学生会に興味がある方や行事をもっと楽しくしたいと思う方はぜひ学生会文化委員に来てみてください。

文化発表会実行委員長 電気電子システム工学科4年 古嶋 佑弥

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！まず文化発表会とは！文化部の皆さんの日々の努力を関東信越地区の高専が集まる場で発表し合うものです。他高専の人と交流ができたり長岡高専にはない部の活動を見ることができたりワクワクすることが多いです！その文化発表会をサポートするのが僕たちのお仕事です。とりえずなにかしらやり切りたい人！学生会に興味がある人！文化発表会実行委員会でお待ちしております～！

学園祭実行委員長 電子制御工学科4年 金井 征実

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。学園祭実行委員では毎年11月に行われる学園祭の企画運営を行っています。学園祭を支える側として関わってみたい方はぜひ参加よろしくお祈いします！

整備厚生委員長 物質工学科3年 目黒 結士

新入生の皆さんご入学おめでとうございます！整備厚生委員会は前期末と年末の大掃除以外に必須業務がほとんどなく、自由度の高い部署です。興味のある方はぜひ、整備厚生委員会に来てみてください！



各クラブから一言メッセージ

体育クラブ

陸上競技部

陸上部では短距離や長距離、フィールド種目など幅広い種目の選手が全国高専大会に出場し入賞、優勝しました。中には高専に入ってから陸上を始めた選手もあり、経験者はもちろん未経験者も手厚いサポートでお迎えするのでぜひ陸上部に！グラウンドで待っています！

山岳部

山岳部では春と秋に日帰り登山を、夏に1泊2日の登山を行います。無理のない登山をモットーに活動しているため気軽に参加できるのが特徴です。そのため兼部もしやすく、登山に少しでも興味があればぜひ山岳部で登山を楽しみましょう。

バスケットボール部

バスケ部男子チームは前年度全国高専大会に出場し、今年度は優勝を目指して精一杯頑張っています！また、女子チームも全国を目指して頑張っています！先輩後輩関係なく仲良く活動を行っています！バスケを楽しんでいる人や興味がある人はぜひきてください。

バレーボール部

バレーボール部では高専カテゴリーでは高専全国大会出場、高校生カテゴリーでは勝ち上がることを目標に日々活動しています。基礎を大切に、技術とチームワークを磨いています。初心者も経験者も大歓迎ですので、一緒にバレーで高みを目指しましょう！

硬式テニス部

高専に入って何か運動したい。テニスに興味があるけど何をすれば良いかわからない。そんな方はぜひテニス部へ入部してください！初心者から経験者の方までどなたでも大歓迎です！普段の練習ですが、月、水、木曜日の16時30分から19時まで行っています。一緒にテニスしましょう！

ソフトテニス部

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。ソフトテニス部は先輩後輩ともに仲良く頑張っています。今年の目標は全国大会出場です。初心者さんから経験者さんまで大歓迎です！目標に向かって楽しくテニスを楽しみましょう！テニスコートで待っています！

卓球部

新入生のみなさん！ご入学おめでとうございます。卓球部では現在平日週3日で練習をしています。練習内容などは自分で決めて練習することができます。学年関係なく楽

しく部活動を行っています。未経験者も経験者もぜひ来てください。

サッカー部

サッカー部では、日々、技術・体力向上を目標としてメリハリをつけて練習に取り組んでいます。ぜひ、経験者の方やサッカーに少しでも興味のある方の入部お待ちしております！マネージャーも大歓迎です！

柔道部

柔道部では月、火、木、金、土に練習をしています。先輩後輩の仲もよくいい雰囲気です。練習して高専に入ってから柔道を始めた部員も多く初心者でも経験者でも大歓迎です。また、マネージャーも募集しています。興味があればぜひ柔道場に来て下さい。

剣道部

週3日のペースで楽しく練習しています。適度に体を動かしたい人はぜひ入部してください。部費はありません。道具類を買う必要がありますが、5年間続けるならむしろ安上がりです。練習を続ければ段位を取れるかも？

バドミントン部

バドミントン部です。バドミントン部は学年男女問わず仲のいい雰囲気です。初心者から経験者まで楽しく活動しています。先輩たちが優しくサポートするので、初めてでも気軽に楽しめます。一緒に汗を流して充実した学校生活を送りましょう！

スキー部

冬の活動をメインに行っています。冬は、休日にスキー場で練習や検定の受験を行い、平日は学校でスキー板をはいた練習を行っています。また、泊まりのスキー合宿も行っています。雪国と一緒に楽しみましょう！

ハンドボール部

皆さんこんにちは！ハンドボール部です。ハンドボール部では現在、週に3回のペースで練習を行っています。ハンドボールは走・跳・投の三拍子が揃った迫力満点のスポーツです！初心者大歓迎！一緒にコートで暴れませんか？

水泳部

水泳部は北信越大会・全国高専大会出場を目標に日々練習しています。チームの仲が良く、合宿や大会を通して絆を深めています。経験者はもちろん、初心者・マネージャーも大歓迎です。一緒に充実した高専生活の思い出を作りましょう！

硬式野球部

硬式野球部はみんなで笑顔で楽しくを大切にしながら、練習をしています。部員の中には高専から始めた人もいますので初心者も経験者も気楽にぜひ来て下さい。マネージャーも大歓迎です。一緒に楽しく野球をやきましょう！



1



2



3



4

ゴルフ部 4

1年生の皆さん入学おめでとうございます。ゴルフ部では、初心者から経験者までそれぞれのレベルに合わせて楽しく技術を磨くことができます。わたしたちと一緒に、充実した学生生活を送りませんか？

ダンス部

ダンス部ではAlpharatZとして活動し、文化祭やミニ発表会でJ-POPやK-POPなど様々なジャンルを披露しています。先輩たちから教えてもらえるので初心者でも大歓迎です。皆さんの入部をお待ちしています！

文化クラブ

吹奏楽部 5

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！吹奏楽部は学園祭やコンサート、他校との合同演奏会など、多彩なステージで演奏しています。初心者も経験者も大歓迎です。お気軽に部室にお越しください！！

美術部

新入生のみなさん、こんにちは！美術部です。美術部では、デジタル作品や油絵、立体作品など、自分の作りたいものを自由に作成しています。初心者も経験者も大歓迎！自分のペースで楽しく創作してみませんか？

写真部

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。写真部では、撮影会を通して部員同士の交流を深めたり、学園祭や文化発表会にて写真の展示を行ったりしています。貸出のカメラもあります！スマホ勢も大歓迎です！

インターアクトクラブ

新入生の皆さんこんにちは。インターアクトクラブでは国際交流とボランティア活動の2つを目的に活動しています。お友達をたくさん作りたい方や国際交流やボランティアに興味がある方いつでも大歓迎です！

電算機部 6

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。電算機部では、動画編集やプログラミングなど、パソコンを使ったものづくり活動を行っています。パソコンが好きな方や、ITに興味がある方をお待ちしています！

文芸部

文芸部では、作品の執筆を主な活動にしています。また、部員が執筆したオリジナル作品をまとめた部誌「感個鳥」を学園祭などの行事で配布しています。本が好きなお人、執筆に興味がある人などはぜひ入部してください！

軽音楽部

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。軽音楽部では、文化祭や新入生歓迎会でのライブ出演を主に活動しています。音楽が好きな方や、バンドや楽器演奏に興味がある方、ぜひ軽音楽部にお越しください！！

ロボティクス部 7

ロボティクス部では、NHK高専ロボコンに出場するロボットを製作しています。設計・制御・回路など様々な分野があり、学科も経験も問わずたくさんの人が活躍できます！少しでも気になったら見に来てみてください！

英語部

新入生の皆さん入学おめでとうございます。英語部では仲間同士で英会話をしたり英語を使ったゲームをして楽しく英語力を高めています。英語が好きな人も苦手な人も大歓迎です。皆さんが来ることをお待ちしております！

化学部

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！化学部では、化学に関する様々な実験を日々行っています。高専祭でのステージ発表や他高専と合同で行う文化発表会、長岡市内のイベントなどで実験ショーをするなどして日々の成果を発表しています。物質工学科生以外でも大歓迎です！

書道部

皆さんこんにちは！書道部です。書道部では文化祭や展示会に向けて作品を制作しています。書道だけでなくペン字、硬筆もやっているので経験者・初心者共に大歓迎です。字がうまくなりたいたい人、集中力をつけたい人はぜひ入部してください！

デザイン部

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます！デザイン部は高専デザインコンペティション大会への出場を目指し、創作を楽しめる部活です。初心者も大歓迎！一緒に『創造力』で形にしてみませんか？気軽にご参加ください！

アントレプレナークラブ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！「何か新しいことを始めたい」「自分のアイデアを試してみたい」そんな人はぜひアントレプレナークラブへ！特定の分野に縛られず、自由な発想で挑戦を楽しめる部活です。部費は無料、初心者も大歓迎！毎週月曜日活動です！ぜひ気軽にご参加ください！

模型同好会 8

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。私たち模型同好会はガンプラや飛行機・鉄道模型など様々なキットをゆる〜く作って楽しんでいます。興味のある方は是非とも課外活動室まで足を運んでみてください。未経験でも兼部でも大歓迎です！



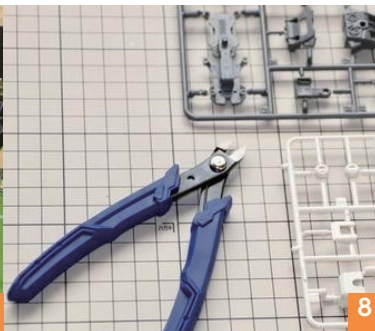
5



6



7



8

長岡高専には、1年を通して様々な海外研修についての紹介が行われています。その中から、今回は、海外で10日間程度滞在するプログラム（主に、本科1年～4年生対象）の一例（アメリカ）を紹介します。このプログラムは、実際に2025年と2026年の3月に実施されたプログラムです。なお、上級生向けに、海外研究室派遣（本科5年生又は専攻科1年生対象）もあります。

○海外派遣研修（アメリカ）

本校が、初めて海外の学校と協定を結んだのは、中国の学校でした。それ以降、色々な国々と協定を結び、2010年代には、ヨーロッパの学校とも協定を結びましたが、アメリカの学校とは協定はありませんでした。

本校の卒業生の1人が発起人となり、2024年から、アメリカ派遣研修が計画されました。企画をどこかの会社に頼ることなく、自分たちでオリジナルのものを創り上げました。そして、研修内容は、最先端技術の体験、現地スタートアップ企業との交流、シリコンバレーツアー、現地高校生との交流となりました。

（国際交流推進センター長 占部 昌蔵）



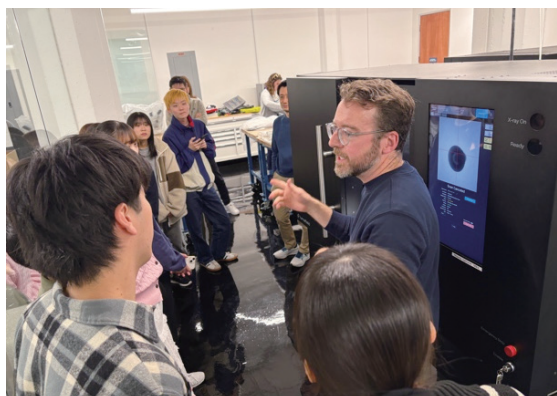
企業見学-Lumafield
 業種：産業用CTスキャナー開発
 創業：2019年
 サービス：X線CTスキャナー
 クラウドベースの解析機能
 ↓
 製品開発サイクルの最適化



自動運転タクシーの
 運転の様子です！
 - waymo -



設備が充実！！
 プログラミングやCAD、機械設計等、
 ロボット作りに必要な知識を自分たちで勉強し、
 設計から組み立てまで、すべて生徒が行っていました。



Lumafield社の産業用X線CTスキャナーの実演



XRobotics社のピザ製造ロボット



Google創業の地でシリコンバレーの
 精神について話を聞く学生たち



現地高校生に向けた長岡高専紹介

MACOHO Lecture Room (440講義室)、ゆにおん食堂 (学生食堂)

長岡工業高等専門学校では、教育研究環境のさらなる充実を目的として、2024年10月よりネーミングライツ制度を導入しました。本制度は、企業等に本校施設へ愛称を付していただくことで、学校運営を支援いただく仕組みです。

第1回の公募を経て、2025年4月には、マコー株式会社およびユニオンツール株式会社とネーミングライツ協定を締結しました。現在、4号館440講義室は「MACOHO Lecture Room」、学生食堂は「ゆにおん食堂」という愛称で運用されています。施設の入口には愛称を表示したサ

インが設置され、施設内には企業の取り組みやメッセージを紹介するインフォメーションボードが掲示されています。

ネーミングライツ制度は、単なる施設名称の変更にとどまらず、学校が社会や産業界とのつながりを通じて、学生の学びを支える仕組みの一つです。学生が日常的に利用する施設を通して、技術と社会との関係を身近に感じる機会が生まれることも期待されています。本校では今後も、こうした取り組みを継続しながら、教育研究環境の充実に努めてまいります。
(総務主事 外山 茂浩)



記念式典
(2025年4月1日開催)



MACOHO Lecture Room
(440講義室)



ゆにおん食堂
(学生食堂)

プレラボに参加してみませんか？



プレラボ ロゴマーク

プレラボとは？

長岡高専に入学した皆さんは、ものづくりが好き、実験が好きだ！という人が多いのではないのでしょうか。でも、本格的な実験や研究は高学年から始まり、低学年では研究活動の基礎となる学力を修得するための授業が中心です。そのため2年生頃になると数学・物理等の成績不振で悩み学習意欲を失ってくるという事が少なからずあります。

そこで、プレラボ (Pre-Laboratory) 制度は、低学年から研究活動を活発に行える機会を提供しています。活動

テーマは全学科の教職員から提案され学生の興味を惹きつける内容ばかりです。なかには、学外のイベント参加やコンテスト出場などもあり、内容は多岐にわたります。また、プレラボの大きな特徴は、専門学科や学年の枠を超えた活動であることです。他分野・他学年と協働した活動は、卒業研究はもちろん、社会が求めている次世代のエンジニアになるための貴重な経験となります。

毎年、約20件のプレラボが提案され、沢山の学生と教職員が学年・学科の垣根を越えて参加しています。少しでも興味を持った皆さんプレラボに参加してみませんか！

(システムデザイン・イノベーションセンター
センター長 陽田 修)



ミミズ液肥成分解析



「はしおし」建設を知る・学ぶ・楽しむ



学外イベントへの参加

令和7年度も、本校学生は様々な学会や大会に参加して受賞・入賞を果たしました。その中の一部を、本校Webサイト記事から紹介します。記事名の後ろにある年月日で記事は掲載されていますので、興味がありましたら本校Webサイトから記事全文や写真をご覧ください。



本校Webサイト
QRコード

- 1【水泳部】高専地区大会総合優勝！（2025/07/14）
- 2【陸上競技部】関東信越地区高専大会で多数入賞&連覇&大会新！（2025/07/18）
- 3長岡市主催ビジネスコンテストにて本学生がNTT東日本賞を受賞(2025/08/10)
- 4TICAD9オフィシャルサイドイベントに本校学生が登壇しました(2025/08/26)
- 5【テニス部】令和7年度 全国高等専門学校体育大会 テニス競技 結果報告(2025/09/03)
- 6【卓球部】全国高等専門学校体育大会 卓球競技出場(2025/09/10)
- 7【バドミントン部】令和7年度 全国高専大会 参加報告(2025/09/10)
- 8【柔道部】第60回全国高等専門学校体育大会柔道競技 結果(2025/09/11)
- 9【水泳部】全国高専大会 会場：鹿児島鴨池公園水泳プール(2025/09/16)
- 10【バスケットボール部】第60回全国高専体育大会バスケットボール競技 結果(2025/09/18)
- 11本校専攻科生が電気学会基礎・材料・共通部門にて「優秀論文発表賞」を受賞しました(2025/09/29)
- 12カカオ農家の課題解決に挑戦(KOSEN Open Innovation Challenge2025)(2025/09/29)
- 13JSCOOPの課題解決成果が協力企業の「企画改善提案発表会」で最優秀賞を受賞しました！（2025/10/02）
- 14高専ロボコン2025関東信越地区大会「Great High Gate」に出場しました(2025/10/20)
- 15【陸上競技部】5000mで日本高専記録を樹立！（2025/11/21）
- 16本校学生が2025年11月11・12日にかけて開催された国際学会10th STI-Gigaku 2025において、“Best Research Presentation Award”を受賞しました(2025/12/18)
- 17第15回高専-TUT太陽電池合同シンポジウムで優秀口頭発表賞・優秀ポスター発表賞を受賞しました(2026/01/09)



高志台消息

令和8年3月31日付

現職名	氏名	異動内容
校長	小林 幸夫	定年退職
機械工学科・教授	青柳 成俊	定年退職
電子制御工学科・准教授	永井 睦	定年退職
総務課長	湯本 厚男	辞職(転出) 長岡技術科学大学総務課総務係
総務課調達係長	齋藤 信之	退職(出向) 新潟大学医学部総合病院管理運営課専門職員

令和8年4月1日付

異動前職名等	異動内容	氏名	異動後職名
茨城工業高等専門学校校長	配置換	鈴木 秋弘	長岡工業高等専門学校校長
環境都市工学科・助教	配置換	小島由記子	一般教育科・助教
(新規)	採用	林 哲浩	電気電子システム工学科・助教
(新規)	採用	末満 聖人	電子制御工学科・助教
(新規)	採用	大石 一樹	物質工学科・助教
(新規)	採用	高木 司	物質工学科・助教
(新規)	採用	飯田 輝良	環境都市工学科・助教
長岡技術科学大学総合情報課長(兼)基金・卒業生室長	採用(転入)	齋木 隆欣	総務課長
新潟大学医学部系歯学部事務室総務係長	採用(転入)	小西 充	総務課調達係長
機械工学科・教授	再雇用	青柳 成俊	機械工学科・特任教授
電子制御工学科・准教授	再雇用	永井 睦	電子制御工学科・嘱託准教授

令和8年度第1学年入学者選抜実施報告

令和8年度第1学年入学者選抜は、本校を検査会場に推薦選抜、学力選抜及び帰国生徒特別選抜を実施しました。今年度の志願者は合わせて236名となり、志願倍率は定員200名に対し、1.18倍となりました。

全選抜合わせて208名が合格し、入学を許可しました。

優秀な学生の獲得に向けて、今年度もオープンキャンパス、入試説明会及び学校訪問等、県内の中学生に向けた本校の入試PRに一層力を入れて行きます。

《全体》

学科名	入学定員	推薦		学力		帰国生徒		合計		
		志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	倍率
機械工学科	40	17	17	22	24	2	1	41	42	1.03
電気電子システム工学科	40	32	20	29	22	0	0	49	42	1.23
電子制御工学科	40	22	20	30	21	0	0	50	41	1.25
物質工学科	40	30	20	27	21	0	0	47	41	1.18
環境都市工学科	40	32	20	29	22	0	0	49	42	1.23
合計	200	133	97	137	110	2	1	236	208	1.18
(参考)令和7年度	200	121	81	134	122	0	0	215	204	1.08

※学力の志願者数は推薦で合格とならなかった者の人数(36名)を含みます。

※志願者数は第一志望学科の人数です。

※学力の合格者数は、本試験、追試験の結果をあわせて最終的に合格した学科の人数です。(学力選抜について、本校は第3志望学科まで出願を認めています。)

※倍率は入学定員に対して算出しています。

- 《推薦選抜》 令和8年1月10日に推薦選抜を実施しました。100名を募集人員としているところに133名が志願しました。推薦書、調査書、面接による選抜を行った結果、97名を合格とし、令和8年1月16日に合格発表を行いました。
- 《推薦選抜(追試験)》 新型コロナウイルス等の感染症等を理由とし、推薦選抜を受験できなかった受験生を対象に推薦選抜(追試験)を令和8年1月27日に実施しました。令和8年1月30日に合格発表を行いました。
- 《学力選抜》 令和8年2月8日に学力選抜(理科、英語、数学、社会、国語の5教科の学力検査)を実施しました。100名を募集人員としているところに137名が志願しました。選抜の結果、合計108名を合格とし、令和8年2月13日に合格発表を行いました。
- 《帰国生徒特別選抜》 学力選抜と同日に、外国からの帰国生徒を対象とする選抜を実施しました。選抜の結果、1名を合格とし、令和8年2月13日に合格発表を行いました。
- 《学力選抜(追試験)》 新型コロナウイルス等の感染症等を理由とし、学力選抜を受験できなかった受験生を対象に学力選抜(追試験)を令和8年2月15日に実施しました。選抜の結果、2名を合格とし、令和8年2月20日に合格発表を行いました。